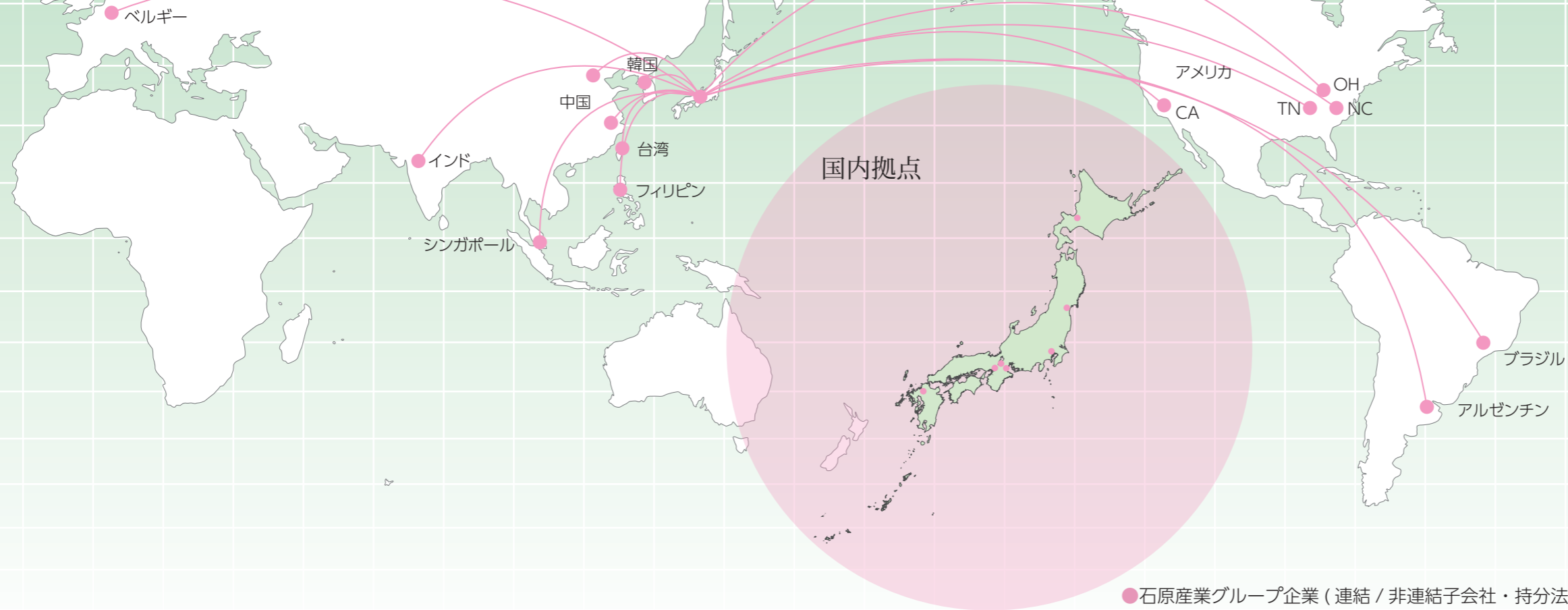


グローバルネットワークを築き、 世界の色彩・食・健康に貢献



●石原産業グループ企業（連結 / 非連結子会社・持分法適用 / 非適用関連会社を含む）の所在地を示しています。

目次

トップメッセージ	3
企業理念	5
第6次中期経営計画	6
特集1 有機技術の新たな展開	7
レスポンシブル・ケア活動	11
環境保全	13
TOPICS ①環境負荷低減を目指して	15
特集2 新人事部長に聞く ISKの人材育成・働き方	17
保安防災 / 労働安全衛生	21
物流安全 / 化学品・製品安全	22
社会との対話	23
TOPICS ②従業員 VOICE	24
ISKの足跡	25



会社概要

商号 石原産業株式会社
ISHIHARA SANGYO KAISHA, LTD.

本社 〒550-0002
大阪市西区江戸堀一丁目3番15号

創業 1920年9月10日 (大正9年)

設立 1949年6月1日 (昭和24年)

資本金 434億円 (2017年3月31日現在)

(2017年3月31日現在)
従業員 単体：1,078人
連結：1,581人

大阪本社、中央研究所、四日市工場、
東京支店、中部支店、札幌営業所、
仙台営業所、福岡営業所、
アルゼンチン支店、シンガポール支店、
北京駐在員事務所



創立100周年 (2020年) に向けたあるべき姿



事業紹介

無機化学事業 暮らしを白で革新



自動車、飛行機から身近な生活家電まで、日常のありとあらゆるところに白色顔料 酸化チタンは用いられています。産業廃棄物の排出が少ない高度な技術も用いながら、高品質の酸化チタンを世界に供給しています。また、酸化チタンに関する技術を活用し、導電性材料など白色顔料以外の用途展開を進めるほか汚染土壌の浄化等の商材を通じて環境問題解決への貢献も行っています。

有機化学事業 食と健康を革新



70年前に海外から除草剤を導入後、培ってきた世界トップクラスの技術力を活かした安全性が高く環境への負荷が少ない農薬製品をグローバルに供給し、世界の食卓に上る農作物の安定供給に貢献しています。また、農業開発で培った有機合成技術を活用し、医薬品の有効成分となる原薬、原料となる中間体、医薬品研究を支援する試薬の開発・製造・販売を通じて、人の健康へも貢献しています。

